

活動名：第3回安積野杯サッカー大会 U12
日 程：令和5年12月9日（土）・10日（日）
会 場：クリスタルパーク石川
参 加：L100 計12名
帯 同：設楽・貝和コーチ
結 果：予選リーグ

VS 南相馬 SSS	0：0 △	←今大会「準優勝」
VS 薫 SSS	2：0 ○	
VS 宝木キッカーズ（栃木県）	2：0 ○	
決勝トーナメント		
VS 清原 SSS（栃木県）	0：1 ●	←今大会「優勝」
VS レガッテ	1：0 ○	
VS 浅川 SSS	1：3 ●	
結果 6位／16チーム中		

報告（設楽）

安積第三 SSS さんからご招待を受け出場した安積野杯ですが、当初は熊坂コーチが帯同予定でしたが急遽ピンチヒッターで私が指揮をとることになりました。

県外のチームも招待して開催されたことから主催者の安積第三 SSS さんは企画に準備に大変だったと思います。そして、クリスタルパーク石川の会場も柔らかい砂質のピッチで好環境でした。さらに天候も冬期ながらもサッカー日和の温かい気温の中で試合ができました。

さて、今回は L100 クラスのメンバーが参加しましたが、12 月にもなると試合経験を積んできたことや主担当である熊坂コーチの戦術を浸透し、個々に得意、不得意のポジションも決まりだしたことによる「チーム」としての形が出来上がってきた感じがするとともに、6 年生たちも 5 年生たちとは違う最終学年として試合で戦う自覚を感じ、頼もしく思える時期となりました。

さて、予選リーグですが、初戦は県内の強豪である「南相馬 SSS」さんでした。

川俣大会の準決勝で戦っていたので、子どもたちも試合前に構えることなく自然に挑みました。しかし、相手は川俣大会のメンバーとは違った勢いがあり、前後半ともにこちらは守り切った試合運びとなりました。得点のチャンスはありましたがなんとか守り切って引き分けに持ち込んだような内容になってしまいました。

勝利とはいきませんでした。この厳しい試合がスタートとなり、守備に形ができてきて、予選リーグは無失点といった素晴らしい守りを見せてくれました。しかし、予選リーグの結果は、残念ながら南相馬 SSS さんが 1 位通過となり、得点の差でアーレは 2 位通過となってしまいました。

決勝トーナメントでは、キャプテンのはるま君が所用のため参加できず、副キャプテンのそら君をリーダーとして戦いました。

初戦は去年の優勝チームである栃木県の清原 SSS さんでした。二日目も初戦から強

豪チームとの戦いで心配でしたが、しっかりとアップをして挑みました。

試合が始まり様子を見てみると、相手は中学生のような体格の子もいて、ボールをもった時のスピードや強さ、個々のフィジカルの高さにアーレは圧倒されました。特に5年生たちは何もできない厳しい試合運びとなり、「これは守り切ってPKしかない」と思われ、しっかりと相手に対応し守備をするように声をかけ、なんとか前半を0:0で守り切りました。果敢に相手のボールを奪いにいく姿勢が凄く感じられ、清原 SSS さんの選手たちも嫌な様子でした。

後半が始まり守備ばかりの展開でしたが、なんとか守っていたところ、コーナーキックを与え、相手の組織だったコーナーキックの攻めるシステムに翻弄されて、失点してしまい、下を向いてしまうのかと思ったところ、みんなが諦めること無くさらに相手に向かっていき、攻め込む場面も見られましたが、残念ながら惜敗しました。この試合も初日の試合に続き、厳しい戦いから良い経験ができたと思いました。

残り少ない小学生年代のサッカーを様々な経験を通して成長してほしいと今大会は6年生を中心にメンバーを決めていました。しかし、決勝トーナメントの初戦で敗戦したことからも優勝がなくなったので、5名の5年生の起用に切り替え、メンバーを徐々に変え、結果より経験を積んでもらうようにしました。

しかし、5年生メンバーもしっかり戦う姿勢が見られ、2試合目の強豪であるレガッテさんに辛うじて勝利できました。また、最終戦の浅川 SSS さんとの試合は力尽きて後半に3失点をしてしまい、諦めることなく得点してゲームセットとなり、今大会を終えました。

全試合を参加した全員が出場できるよう意識して挑んだ大会でしたが、特に6年生が自信に満ちあふれた果敢に攻め、奪うプレーを見せてくれたので、なかなか5年生を出すタイミングがなく、物足りない経験になってしまったことが申し訳無く思います。また、キーパーも自ら「やりたい」と言ってくれたので、平等にキーパーをやってもらうような配慮はしなくてよかったので、対応してくれた2名には感謝したいと思います。

今大会は、全てのチームが強豪であったので、厳しい戦いができ良い経験になったと思います。

本部の方々からもアーレの頑張りに驚いたとの声が聞けて、嬉しく思いました。

今年の4月の頃は・・・

どんな一年になるのかと心配するみんなのスキルやメンタルでしたが、半年以上が過ぎて、熊坂コーチからしっかりと指導を受け、個々の練習の努力も見られ、アーレのL100(トップクラス)として成長してきたと思う二日間でした。

残り少ないアーレの活動を通して、仲間と共に思い出を作り、中学生へ羽ばたいてほしいと思います。L100の5年生たちは、来年の新6年生へ向けて今回の経験を肥やしに今後も頑張してほしいと思います。

安積第三 SSS さん、2日間の準備と運営をありがとうございました。また、来年もご招待をいただけたら幸いです。

保護者の方々には朝早くから子どもたちの送迎と二日間の応援をありがとうございました。

コーチ：設楽



